

世界の主なウラン再転換工場

(2024年1月現在)

国名	運転者	所在地	年間転換能力 (tU*/年)	営業運転
ブラジル	Indústrias Nucleares do Brasil	レゼンデ	120	2000
カナダ	Cameco Corp.	ポートホープ	2,800	1970
フランス	FRAMATOME SAS	ロマン＝シェル＝イゼール	1,800	1974
ドイツ	Advanced Nuclear Fuel GmbH	リンゲン	800	1974
インド	Nuclear Fuel Complex (NFC)	ハイデラバード	450tHM	1972
日本	三菱原子燃料株式会社 (MNF)	茨城県東海村	450	1972
カザフスタン	Ulba Metallurgical Plant (UMP)	オスケメンゴルスク	—	—
韓国	韓電原子力燃料 (KEPCO NF)	テジョン	700	1990
ルーマニア	Societatea Nationala Nuclearelectrica S.A.(SNN)	ブラショヴ	300	1978
イギリス	Springfields Fuels Ltd.	ランカシャー	900	1993
アメリカ	FRAMATOME Inc.	リッチランド	1,200	1972

※U:ウランが金属の状態であるときの重量